

平成 27 年度

(2015年度)

事業報告書

目 次

概 要	1 ページ
文化・レクリエーション振興事業 妹 背 の 里	2 ページ
屋外スポーツ振興事業 ドラゴンハット	4 ページ
健康づくり・屋内スポーツ振興事業 スポーツセンター 〔 スポーツジム&スタジオ 岡屋ふれあいプラザ 〕	6 ページ
産業研修センター	12 ページ
農村運動広場	14 ページ
施設利用人数推移	15 ページ

平成27年度 (公財)竜王町地域振興事業団 事業報告

【総括】

20周年節目の当年度、事業は概ね順調に推移しました。

気象警報による臨時休館やキャンセルによる機会損失発生は事業収入の増加で補填。経費支出も管理可能費全般を抑制し

全体収支の枠内で対応できました。収益の増分は芝生広場の整備や機器修繕等の経年劣化の対策費用に充当しました。

企画面では、「とりまく事業環境を直視し今後の道筋をつける事」に注力。PJT.を立上げて課題を整理し、環境変化への適合対策、経年劣化を直視した維持発展策、そして存在感の

ある事業団にする為の方策について関係部門と議論を深めました。精査し漸次実行に移しています。

尚、「シルバーウィーク in 妹背」はPJTの答申『コンセプトを掲げたイベント企画』『外部ネットワークの活用』『町内各種団体との新たな連携』『次に繋げる効果的な情報発信』等を具現化したものです。

「青少年への夢発信」事業は基幹施策の一つとして継続しました。PJTの取組みは、まさにCS/ESの向上に連動するものであり、自立化を模索する企画への参画、実行を通して意識の向上に取り組ましました。

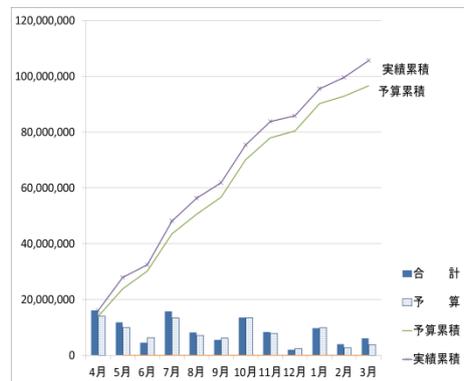
〈拠点別の特記事項は以下の通り〉

- ・妹背の里では、事業計画に基づき、「桜祭り」「夏祭り」「ちびっ子フェスタ」や「シルバーウィーク」「観月の夕べ」「新春妹背」迄、新たなコンセプトを折り込み乍ら20周年を冠に事業展開しました。シルバーウィークで試行した『コーディネート型』企画運営は今後に向けて確かな手応えを得ました。
- ・運動公園も同様に既存事業をブラッシュアップ。フリースポーツデーを新設し、事業団本来の目的であるスポーツ人口の底辺拡大に取り組ましました。又6500㎡に拡張の芝生広場ではH3mのフェンスも整えサッカー大会も開催しました。各種イベント支援は客観的な評価基準を定めて実効性を高めます。
- ・消費税関連や不均衡是正の価格改定は1年3か月遅れで漸く認可。特例対応の是正に努めました。
- ・一方で経年劣化による各施設の不具合は各所で顕在化。基幹設備の補修、施設の雨漏修理等々多岐で高額な事案は、答申に謳った「事業団の先を見通した基本政策」が不可欠であり今後の事業再編方針とも整合させながら齟齬の無いように引き続き対応していきます。
- ・尚、予実管理は「町指定管理の縦割り」の概念を踏まえつつ昨年同様「全体枠」で統制管理。柔軟で機動力ある施設運営を心掛け実践しました。設備修繕はTotal Life Costを検証し対処しています。
- ・引き続き、行動指針『三つの蓄積』を日常業務に定着させ、T-CAPDoの行動展開で、スピード重視・柔軟で機動力のある事業運営を目指します。

● 平成27年度 事業団の収入総計(施設利用料+振興事業収入)と支出総計

年度	収入計画(予算)	収入実績	予算比	支出実績
平成25年度	90,932,000 円	103,008,811 円	113%	218,622,439 円
平成26年度	100,057,000 円	113,180,959 円	113%	219,751,217 円
平成27年度	96,556,000 円	105,607,738 円	109%	199,919,948 円
前年比(率)		93%		89%
閉鎖の食堂を除いた実質前年比率		105%		95%

(*収入には竜王町からの指定管理料・委託費等は含んでいません)



【 妹背の里 】

昨年度は事業団設立 20th、記念催事を各種団体と連携し、そのネットワークを構築しながら総合コーディネート型イベントを敢行し、コンセプトのある企画運営に取り組みました。妹背の里のキーワードとして「縁日」を掲げ、四季を通じてのまつり「さくら祭り」・「竜王夏祭り」「ちびっこサマーフェスティバル」・「シルバーウィーク in 妹背の里」・「新春いもせまつり～らいたんフェス～」を実行。また施設運営面では、H25 台風 18 号被害後、芝生が緑一面完全復活した屋根付パーベキュー施設周辺へのポット芝生苗の植栽や、同施設中央にキャンプファイアーサークルを新設し、花火・焚き火などの火の元を集中安全管理できるよう対策を講じました。

お客様にとって、常にフレッシュ感が抱けるように老朽化した施設模様に随時変化をもたせた結果、利用料収入 8,056 千円：前年比 125%・計画比 119%、また振興事業収入 12,047 千円：前年比 126%・計画比 141%、さらには年間来園者数が前年比 5 割 up の 89 千人と飛躍的に伸びました。

事業実績として、自然観察会(3回)、キャンドルナイトヨガ(2回)、大人の竹細工教室(1期・4回、計4期)、グラウンドゴルフ大会(3回)、アウトドアクッキング(19回)を夫々開催し新しく企画した水車川での魚つかみ(6月～9月)を毎週末開催し、自前運営・企画によるキャンプ事業として「竹に纏わるキャンプ」を体験参加型事業として位置づけ開催し、自然を体感しながら家族や仲間とふれあう場を提供しております。特に、シルバーウィーク企画「シルバーウィーク in 妹背の里」では、以下のスローガンのもと、3つのコンセプトを念頭にやり遂げました。

<スローガン>「竹 再発見！ シルバーパワーの挑戦」 ～“間伐竹”で野外アートや竹 dome づくり～

- ① 新たな外部団体との連携によるネットワークの拡充 …… 全面ボランティアでの取組み
- ② 幅広い連携によるイベント運営体系 …… 様々なグループを総合コーディネイト
- ③ 竹資源活用が地域おこしへとつながる文化振興活動拠点 …… 効果的な情報発信

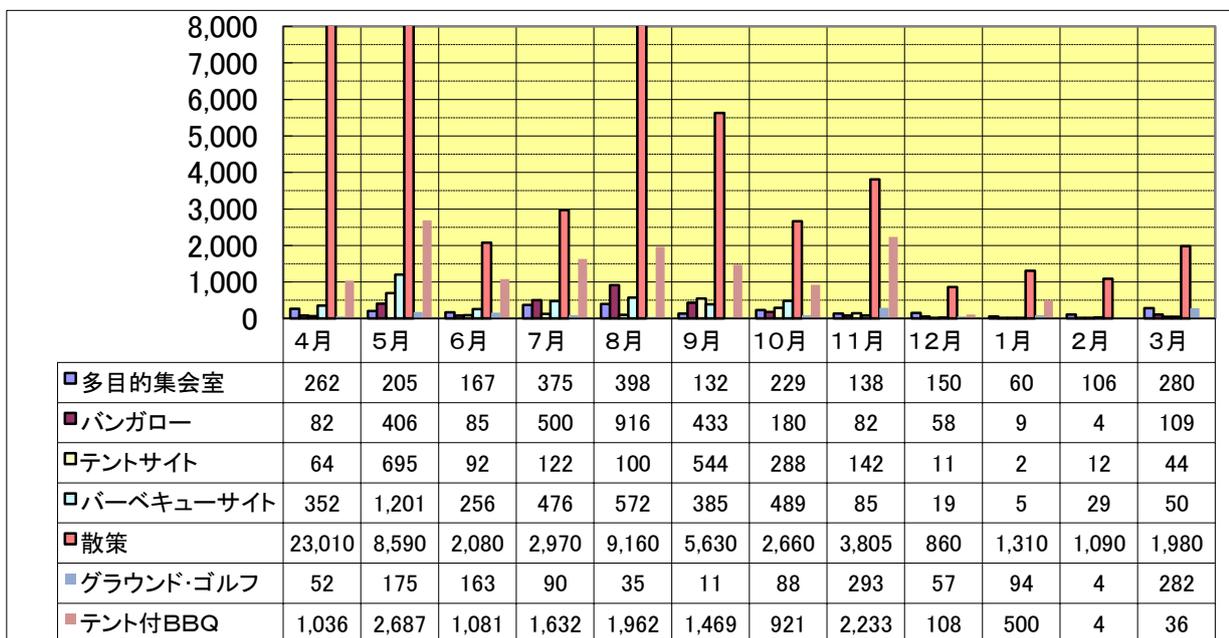
15 団体延べ 163 名のボランティア支援をいただき、期間中約 4,000 人の来園者を迎えられることができました。各報道機関への情報提供ツールを用い、延べ 12 社への取材対応により次に繋げられる効果的な情報発信ができました。また、トラブル発生時対応として、職員 2 名体制での対応も儻ならないことから「緊急発信機」を携帯し、自己防衛策を講じております。台風通過時などの日野川越水による泥水流入被害を最小限に杭留めるため、泥水流入堰止めを自前設置しております。

平成27年度 文化・レクリエーション振興事業

イベント名	実施日	延べ動員数
第 16 回さくらまつり	4 月 11 日～12 日	20,000 名
手作りボンボリ広告協賛	4 月・8 月	242 口
大人の竹細工教室	春期・夏期・秋期・冬期	173 名
自然体験会「春山を味わおう」	5 月 10 日	41 名
グラウンド・ゴルフ大会	5 月 20 日・11 月 26 日・3 月 23 日	229 名
キャンドルナイトヨガ	5 月 30 日・9 月 5 日	128 名
アウトドアクッキング	19 回	262 名
魚つかみ(新規)	18 回	733 名
竹に纏わるキャンプ(新規)	8 月 4～5 日・11 月 7～8 日	26 名

イベント名	実施日	延べ動員数
竜王夏祭り	8月1日	4,000名
ちびっこサマーフェスティバル（新規）	8月30日	700名
シルバーウィーク in 妹背の里（新規）	9月19日～9月23日	4,000名
第18回観月と万葉の夕べ	9月27日	135名
新春いもせ祭り～らいたんフェス～	1月17日	500名
自然体験会「ひらたけ栽培」	1月23日	22名
自然体験会「春の七草を見つけよう」	2月6日	26名
連続歴史講座	2月14・28日・3月13日	66名

平成27年度 月別・施設別 利用人数



平成27年度 施設別 稼働状況

	稼働単位	総稼働単位数	利用稼働数	稼働率
集会室	1日3単位	1,011	198	19.6%
バンガロー	1日10棟	3,370	412	12.2%
テントサイト	営業日数	337日	2,116人	1日当たり 6.2人
バーベキュー	営業日数	337日	3,919人	1日当たり11.6人
グラウンド・ゴルフ	営業日数	181日	1,344人	1日当たり 7.4人

年度別 施設別 利用人数

(人)

人数	集会室	バンガロー	テント	バーベキュー	テント付バーベキューサイト	占有	散策等	グラウンド・ゴルフ	合計
H24年度	3,259	2,319	1,158	5,915	5,204	3,866	24,120	938	41,576
H25年度	3,259	1,985	1,020	4,340	5,124	3,599	27,420	824	47,566
H26年度	2,703	2,450	1,134	4,279	8,012	-	27,100	1,208	46,886
H27年度	2,502	2,864	2,116	3,919	13,669	-	63,145	1,344	89,559

【 ドラゴンハット 】

屋外スポーツ振興事業で新たな取り組みとしまして、はじめに施設においては従来の芝生広場は約 3,000 m²の安らぎの場でしたが、日本サッカー協会ポット苗無償提供事業に応募し、春に竜王野球・サッカースポーツ少年団の団員・保護者など多くのボランティアによって秋には約 6,500 m²の広大な芝生広場が誕生し、名神側には3mの防球フェンスを設置しました。

9月には芝生広場お披露目と事業団設立20周年を記念し県内外から少年サッカーチームを招き大会を開催したところ、天然芝でのプレーは子供たちに大変好評で記念大会に終わらず次年度以降も開催してまいります。さらに大会後にはサッカーをはじめグラウンド・ゴルフ利用が冬期であります約10件利用がありました。

次にスクール・教室事業においては、新たに小学生を対象としたテニススクールを開講したところ錦織選手の活躍もあり、テニススクール生のお子さん、今まで近隣のテニススクールに通っていた子供たちが集まりました。

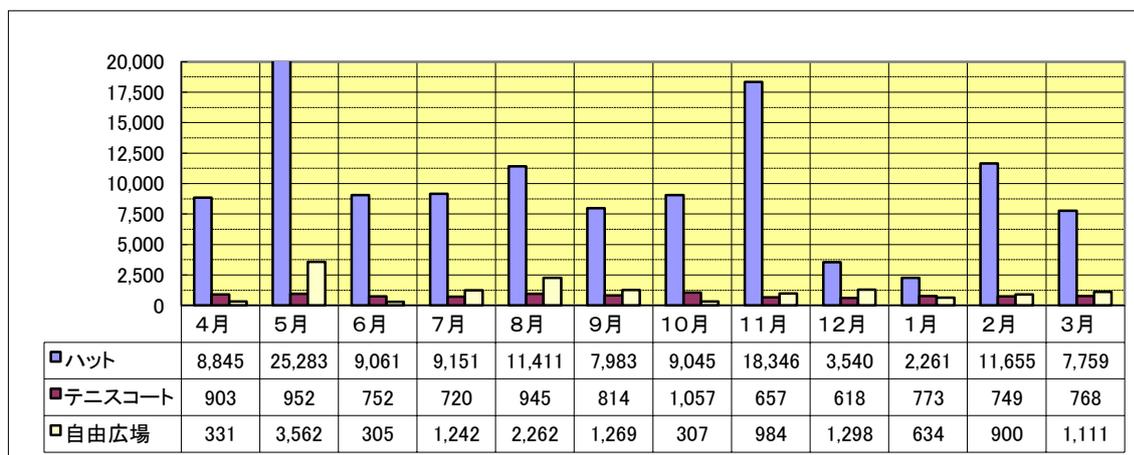
また、年末には昨年に続き滋賀県出身Jリーガーによるサッカー教室を関係団体の協力を得て、子どもたちに将来の夢を与える事業を開催しました。

施設管理においては、経年劣化による不具合が多々見受けられるようになってきましたが、日々のメンテナンスを充実し、利用者の皆様に安心してご利用いただける施設運営に心がけていきたいと考えております。

平成27年度 屋外スポーツ振興事業

大会・イベント・スクール名	実施日	チーム数	参加数
第15回 竜王町長杯テニス大会	4月26日	15組	30人
第17回 理事長杯少年サッカー大会	7月25・26日	16チーム	500人
第55回 竜王町子ども会親子球技大会	8月2日	38チーム	610人
第19回 竜王町長杯ソフトボール大会	9月13日	8チーム	200人
20周年記念少年サッカー大会(新規)	9月22日	8チーム	250人
第18回 竜王町長杯少年野球大会	10月31日・11月1日	15チーム	630人
第7回 理事長杯テニススクール生大会	11月8日	17組	雨天中止
第19回 竜王町長杯少年サッカー大会	2月11・13・14日	32チーム	1,200人
フリーマーケット in ドラゴンハット	6月13日	95区画	3,000人
テニススクール (4期・4コース・10回)	火曜初級・金曜上級 土曜初心者・初級・中級	200回/ 年	2,970人
ジュニアテニス低学年・高学年(新規)	火曜	80回/年	840人
ジュニア陸上	火曜	40回/年	480人
平成27年度 総合体育大会	7月11・12日	7種目	800人
元旦マラソン	1月1日		400人

平成27年度 月別・施設別 利用人数



平成27年度 施設別 稼働状況

	稼働単位	総稼働単位数	利用稼働数	稼働率
ドラゴンハット	1日3単位	929	775	83.4%
テニスコート	1日1面13単位 4面	14,178	6,013	42.4%
自由広場	1日2単位	594	196	33.0%

平成27年度 ドラゴンハット利用種目件数と人数

種目	件数	利用人数	種目	件数	利用人数
サッカー	197件	7,943人	レクリエーション	5件	1,286人
ゲートボール	57件	8,440人	フットサル	1件	20人
軟式野球	39件	3,138人	その他スポーツ	17件	4,581人
グラウンド・ゴルフ	32件	4,960人	サッカー大会	8件	1,700人
ソフトボール	27件	4,188人	ソフトボール大会	2件	200人
催し物	64件	75,240人	少年野球大会	3件	630人
運動会	26件	8,046人	フルマーケットドッジビー	4件	3,610人
ゴルフ	8件	27人	陸上教室	38件	331人
			合計	528件	124,340人

年度別 施設別 利用人数

(人)

人数	ハット	テニスコート	自由広場	合計	臨時駐車場
H24年度	117,523	10,409	9,555	137,487	4,598台
H25年度	110,523	8,585	10,546	129,654	6,874台
H26年度	96,008	9,066	23,224	128,298	3,902台
H27年度	124,340	9,708	14,205	148,253	6,279台

【スポーツセンター・ジム&スタジオ・ふれあいプラザ】

H27年度の新たな事業展開として以前より企画があった気軽にスポーツを楽しんでもらう事や、場所の提供、体育館の稼働率を上げるために「フリースポーツDAY」を開催いたしました。年間145人の方に体育館を気軽にご利用いただき、体力の向上や家族の交流を深め、親子、仲間とのコミュニケーションづくりの場として提供できました。また単発のイベント事業としてはまだ県下でも数少ない若者向けフィットネスダンスイベントとして「happy“D”ZUMBA」を開催し69名の方々に参加いただき、運動実施のきっかけづくりや施設のPR活動を行う事ができました。

また、スイミングスクール等の子供向け自主事業において、指定水着の導入を実施し事業団スクールのブランド化や受講生の協調性、指導効果の向上を目指すために実施、収益事業としても20万円の収益を得ることができました。

屋内スポーツ振興事業においてスイミングスクールは、スポーツセンターでのメインスクールとして今年度も定員を大幅に超える生徒を受け入れ講師の数も増やし施設の空き時間を最大限に活用し充実したスクール展開を図りました。こちらもそれらの努力により前年比112%と増収に繋がられました。また、スイミングスクール生を対象に夏休みの期間、短期のスイミングスクールを実施、こちらは泳力の向上を目的に実施し延23名が参加し秋期の進級テストでは約6割の受講生が進級テストに合格しました。

ジム関係のスクール事業では、前年比95%と増収することができませんでしたが、ハワイアンプラの閉講に伴いできた空き時間で新規事業「美姿勢トレ」を開講し、新規の顧客獲得に成功し閉講に伴う減収分を抑えることができました。また、今年度も月2回のジム利用者講習会の開催で着実にトレーニングジム利用者数を伸ばし利用料収入前年比119%と増収できました。

健康推進課より受託事業として H19 年より実施してきました特定高齢者複合型介護予防事業も国の介護予防・日常生活支援総合事業への移行に伴い、H27 年度が最後の年となりました。参加いただいた高齢者の方々には、自主的なジムの利用を促す工夫として「長・いきいき健康教室」を開催し継続して運動を続けていただいております。また、受託事業として特定保健指導(メタボ予防)、町内各字で開催されている、おたっしや教室に出向き、参加者の1年間の成果を計る高齢者体力測定事業においても実施をまいりました。

資格取得面では、介護予防や健康維持のため中高年・健常人に適切な運動を指導できる、健康福祉運動指導者の資格を取得し職員のスキルアップに結びました。

施設管理においては施設老朽化で、チラーの故障、採暖室濾過器、プール非常誘導灯の修繕などがありましたが利用者にご迷惑のかからないように早急に修理対応しました

また、施設設備関係ではプールでの有事に備え全脊柱固定バックボードを購入しました。全職員が万が一でも素早く対応できるように、日頃よりスキルアップを行いたいです。

今後も安全性を第一に利用者のニーズに素早く答えられる施設運営を心掛けたいと考えております。

平成27年度 健康づくり・屋内スポーツ振興事業(スポーツセンター)

事業名	対象者	定員 (人)	曜日	回数	期	受講数 (人)	率
スイミング スクール	3歳～ 中学生	400	水・木・金・土	各曜日 10回/期	春	382	95.5%
					夏	425	106.3%
					秋	434	108.5%
					冬	429	107.3%
ベビー スイミング	3歳未満	15	木	各曜日 10回/期	春	12	80.0%
					夏	16	106.7%
					秋	13	86.7%
					冬	-	-
ウォーター エクササイズ	16歳 以上男女	30	火・木	各曜日 10回/期	春	12	40.0%
					夏	12	40.0%
					秋	11	36.7%
					冬	9	30.0%
はつらつ ウォーキング	中高齢者を はじめ どなたでも	20	水	各曜日 10回/期	春	16	80.0%
					夏	16	80.0%
					秋	13	65.0%
					冬	11	55.0%
はつらつ スイム	泳げない方 をはじめ どなたでも	20	火・金	各曜日 10回/期	春	22	110.0%
					夏	20	100.0%
					秋	16	80.0%
					冬	15	75.0%
キッズ サッカー	4歳～ 5歳 (未就学児)	18	土	各曜日 10回/期	春	24	133.3%
					夏	29	161.1%
					秋	31	172.2%
					冬	26	144.4%
ジュニア サッカー	小1～2	18	木	各曜日 10回/期	春	31	172.2%
					夏	25	138.9%
					秋	31	172.2%
					冬	28	155.6%
夏休み短期 スイミング	SS 受講生 (7級/5級)	30	火～土	全9回	夏	23	76.7%
水中運動教室 ※新規	16歳 以上男女	20	火・木	各6回	冬	7	35.0%
フリー スポーツ day	どなたでも		火・土	年間 24回 (月2回)	-	145	-
happy"D" ZUMBA	どなたでも			1回	4月	69	-

事業名	対象者	定員(人)	曜日	回数	期	受講数 (人)	率
特定高齢者 運動器 機能向上 プログラム	委託契約に基づく				前期	6	-
					後期	9	-
特定 保健指導	委託契約に基づく				個別	17	-
					集団	30	-
フォロー教室	委託契約に基づく				集団	9	-

平成27年度 健康づくり・屋内スポーツ振興事業(スポーツジム)

事業名	対象者	定員 (人)	曜日	回数	期	受講数 (人)	率
Slow-Flow ヨガ	一般女性 (初中級)	30	火・ 水	各曜日 10回/期	春	21	70.0%
					夏	24	80.0%
					秋	23	76.7%
					冬	22	73.3%
ピラティス	一般男女	30	火・ 木	各曜日 10回/期	春	22	73.3%
					夏	28	93.3%
					秋	18	60.0%
					冬	21	70.0%
クラシック バレエ(幼)	年少～年長	15	火	各曜日 10回/期	春	13	86.7%
					夏	9	60.0%
					秋	9	60.0%
					冬	11	73.3%
クラシック バレエ (jr①・ jr②)	小1～中3	30	火	各曜日 10回/期	春	22	73.3%
					夏	19	63.3%
					秋	19	63.3%
					冬	14	46.7%
クラシック バレエ	一般女性	15	火	各曜日 10回/期	春	10	66.7%
					夏	9	60.0%
					秋	7	46.7%
					冬	7	46.7%
初級 エアロビクス	一般男女	45	木・ 金・ 土	各曜日 10回/期	春	22	48.9%
					夏	22	48.9%
					秋	20	44.4%
					冬	21	46.7%

事業名	対象者	定員 (人)	曜日	回数	期	受講数 (人)	率
健幸・太極拳	一般男女	15	土	各曜日 10回/期	春	8	53.3%
					夏	8	53.3%
					秋	5	33.3%
					冬	6	40.0%
キレイに なるヨガ	一般女性 (初中級)	15	木	各曜日 10回/期	春	19	126.7%
					夏	20	133.3%
					秋	20	133.3%
					冬	11	73.3%
energie yoga	一般女性 (初中級)	15	金	各曜日 10回/期	春	7	46.7%
					夏	7	46.7%
					秋	8	53.3%
					冬	7	46.7%
ルーシー ダットン	一般男女	15	金	各曜日 10回/期	春	9	60.0%
					夏	9	60.0%
					秋	11	73.3%
					冬	10	66.7%
ZUMBA	一般男女	30	火・ 土	各曜日 10回/期	春	47	156.7%
					夏	46	153.3%
					秋	42	140.0%
					冬	45	150.0%
バレトン	一般男女	15	火	各曜日 10回/期	春	7	46.7%
					夏	7	46.7%
					秋	7	46.7%
					冬	8	53.3%
美姿勢トレ ※新規 7月より	一般男女	15	水	各曜日 10回/期	-	-	-
					夏	15	100.0%
					秋	13	86.7%
					冬	10	66.7%
長いいき 健康教室	特定高齢 事業卒業生	8	金	特定高齢事 業に準じる	春	8	100.0%
					夏	8	100.0%
					秋	7	87.5%
					冬	7	87.5%
ジム利用 講習会	中学生以上	※ 90	-	2回/月	4~6月	91	101.1%
					7~9月	89	98.9%
					10~12月	88	97.8%
					1~3月	71	78.9%

※ 1回 15名×2回/月で3ヶ月として

平成27年度 健康づくり・屋内スポーツ振興事業(岡屋ふれあいプラザ)

事業名	対象者	定員 (組)	曜日	回数	期	延べ組数	率
ベビー マッサージ	2か月～ 1歳	5	木	7回	春	8	22.9%
				11回	夏	20	36.4%
				7回	秋	12	34.3%
				9回	冬	22	48.9%
キッズ マッサージ	1歳～ 3歳	5	木	1回	春	1	20.0%
				0回	夏	0	—
				1回	秋	2	40.0%
				0回	冬	0	—

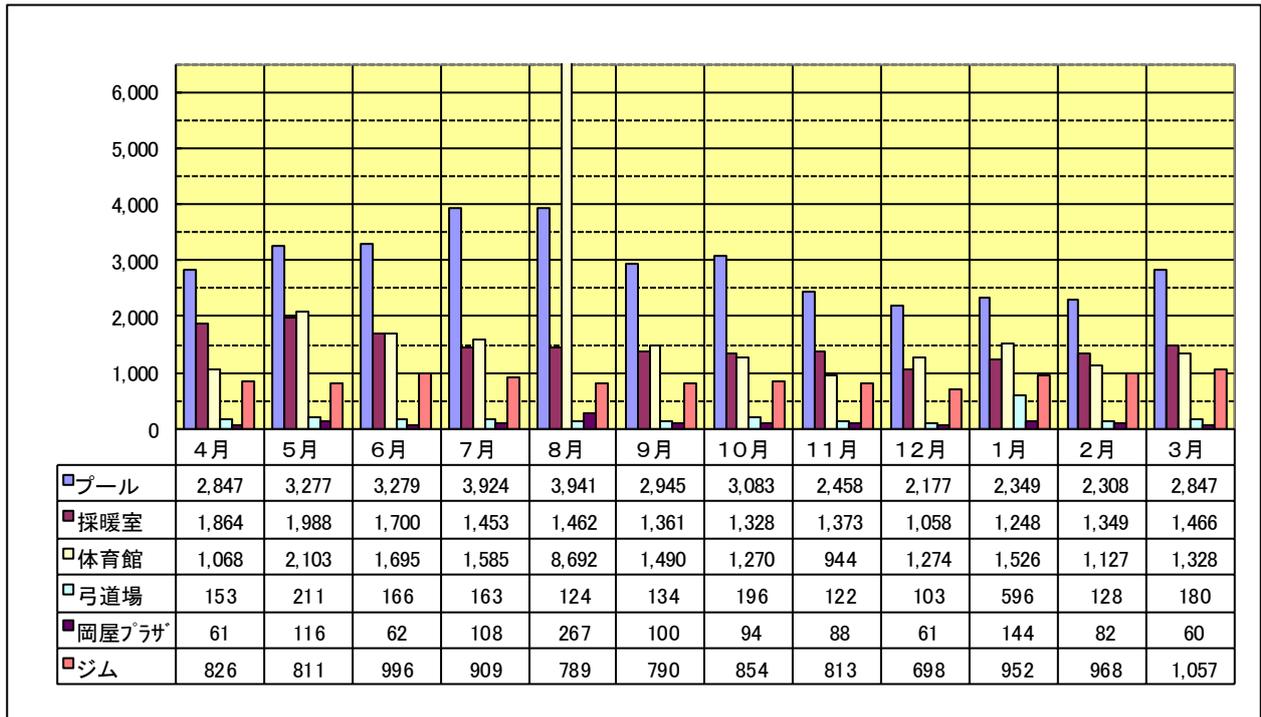
※前日までの完全予約制

事業名	対象者	定員	曜日	日程	延べ組数	率
花見ウォーク	中高齢者	30	火～ 木	4月7日	37	123.3%
				4月8日		
				4月9日		
はつらつ サイズ	中高齢者 はじめ どなたでも	15	金	各曜日 10回/期	春	12
					夏	13
					秋	9
					冬	8

平成27年度 施設別 稼働状況

施設名	稼働単位	総稼働単位数	利用稼働数	利用人数	稼働率
体育館	1日3単位	924	486	—	52.6%
弓道場	1日3単位	918	234	—	25.4%
岡屋プラザ	1日2単位	610	213	—	34.9%
プール	日数	307	—	35,435	115人/日
採暖室	日数	307	—	17,650	57人/日
ジム	日数	306	—	10,463	34人/日

平成27年度 月別・施設別 利用人数



年度別 施設別 利用者数

(人)

人数	プール	採暖室	体育館	弓道場	岡屋 プラザ	ジム	合計
平成24年度	36,827	21,100	17,812	1,745	1,947	5,781	85,212
平成25年度	35,786	19,269	16,295	1,811	1,073	6,993	81,227
平成26年度	37,637	20,886	12,166	1,929	1,143	8,345	82,106
平成27年度	35,435	17,650	24,102	2,276	1,243	10,463	91,169

*プラザは平成23年度より万葉の里のデイケア利用で大幅に増えましたが平成25・26年度は利用なし。

【 研修センター（ふれあいセンター） 】

今年度のフリーマーケットは、予定6回中、全6回（予備日2回開催）開催することができ、増収に繋がりました。各開催日に雨天時の「予備日」を設定したことや、ホームページを活用した申込み方法により、全ての回においてキャンセル待ちの応募を受付ける人気となり、チラシや新聞などを通じたPRを増やした結果、来場者も増え、盛大に開催することが出来ました。出店料のほか、軽食販売・スーパーボールすくいにより出店料以外での収入を確保できるよう取り組みました。

文化系教室としては、アナログな物づくりをテーマに新規教室として、夏休み企画『手形足型絵本親子手作り教室』、『手作り絵本教室』を開講しました。

施設の管理運営においては、今年度も定期的な会議・研修利用や展示会利用の増により、収入予算を達成することができました。

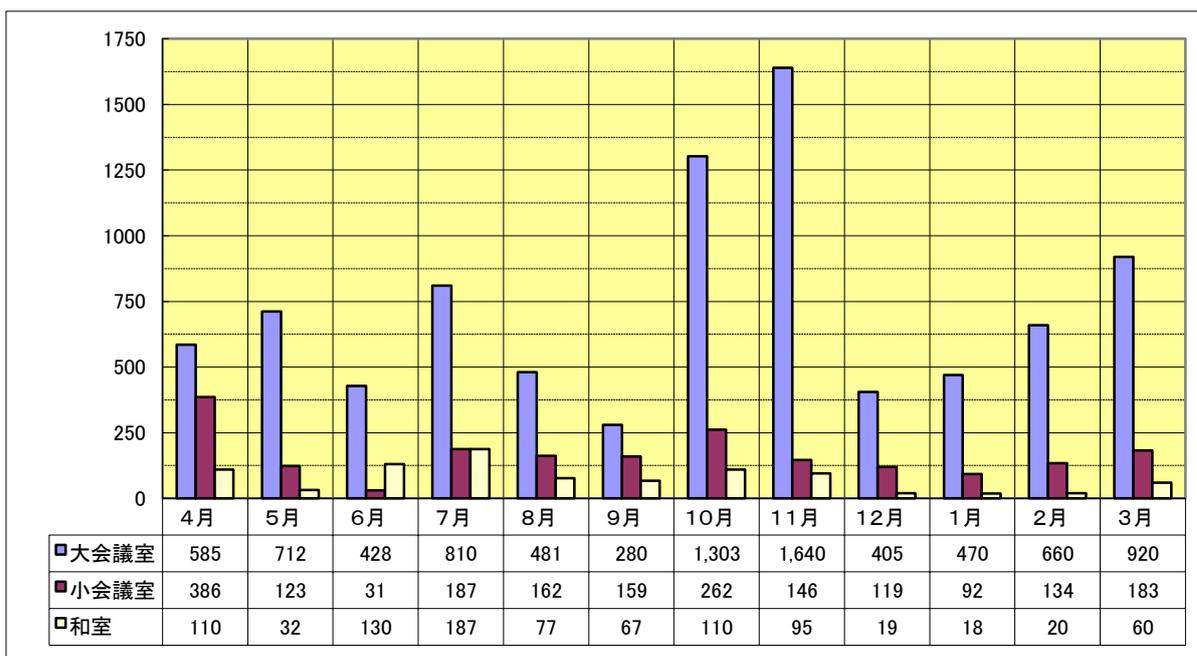
しかし、稼働状況としては約2割と、まだまだ低率であるため、今後はドラゴンハットへの利用者への休憩所等としての利用を促進し、また各施設のスクールと抱合せた事業の展開等を視野に入れ、利用拡大を目指します。

平成27年度 文化・レクリエーション振興事業

イベント名	実施日	応募区画数	参加数
ふれあいフリーマーケット	4月26日(日)	100区画	900人
	5月17日(日)	117区画	1,000人
	6月6日(土)	105区画	700人
	10月3日(土)	104区画	800人
	11月3日(祝)	119区画	1,000人
	3月20日(日)	117区画	600人

事業名	対象者	定員 (人)	曜日	回数	受講数 (人)	受講数/ 定員
手形足型絵本親子 手作り教室	親子	15	金	1回	16	106.6%
絵本手作り教室	一般	15	火	6回	7	46.6%

平成27年度 月別・施設別 利用人数



平成27年度 施設別 稼働状況

	稼働単位	総稼働単位数	利用稼働数	稼働率
大会議室	1日3単位	916	262	28.6%
小会議室	1日3単位	916	242	26.4%
和室	1日3単位	916	120	13.1%

平成27年度 利用形態別 利用状況

《 利用形態 》	《 利用件数 》	《 利用人数 》
会議・研修	106 件	3,593 人
展示会等	32 件	2,554 人
控え室・休憩	32 件	2,391 人
食事	10 件	1,431 人
その他	37 件	1,634 人
合 計	218 件	11,603 人

年度別 施設別 利用人数

(人)

人 数	大会議室	小会議室	和 室	合 計
H23年度	7,308	1,715	622	9,645
H24年度	9,531	1,986	782	12,299
H25年度	9,960	2,123	1,056	13,139
H26年度	8,832	2,222	788	11,842
H27年度	8,694	1,984	925	11,603

【 農村運動広場 】

利用者は町内在住および町内企業勤務者であり、青少年の野球チームが休日および夜間に多く利用されておりました。

農村運動広場については、利用料収入 357 千円、前年比 198%で料金改定での増収となりました。

3月開催の「第5回妹背の里杯少年野球大会」においては、竜王野球スポーツ少年団の運営支援のもと、新チーム対象9チームもの参加をいただきました。

H26.3月以降、雪野山史跡が国指定史跡に指定された影響を受け、グラウンドトイレ使用頻度が増え、光熱水料費や消耗品費が嵩み、また、「つまり」によるトイレの不具合修繕など、年々、当年度予算内での管理運営が大変困難な状況下におかれております。

平成27年度 屋外スポーツ振興事業

イベント名	実施日	延べ動員数
第5回妹背の里杯 少年野球大会	3月20日	9チーム 270名

平成27年度 施設別 稼働状況

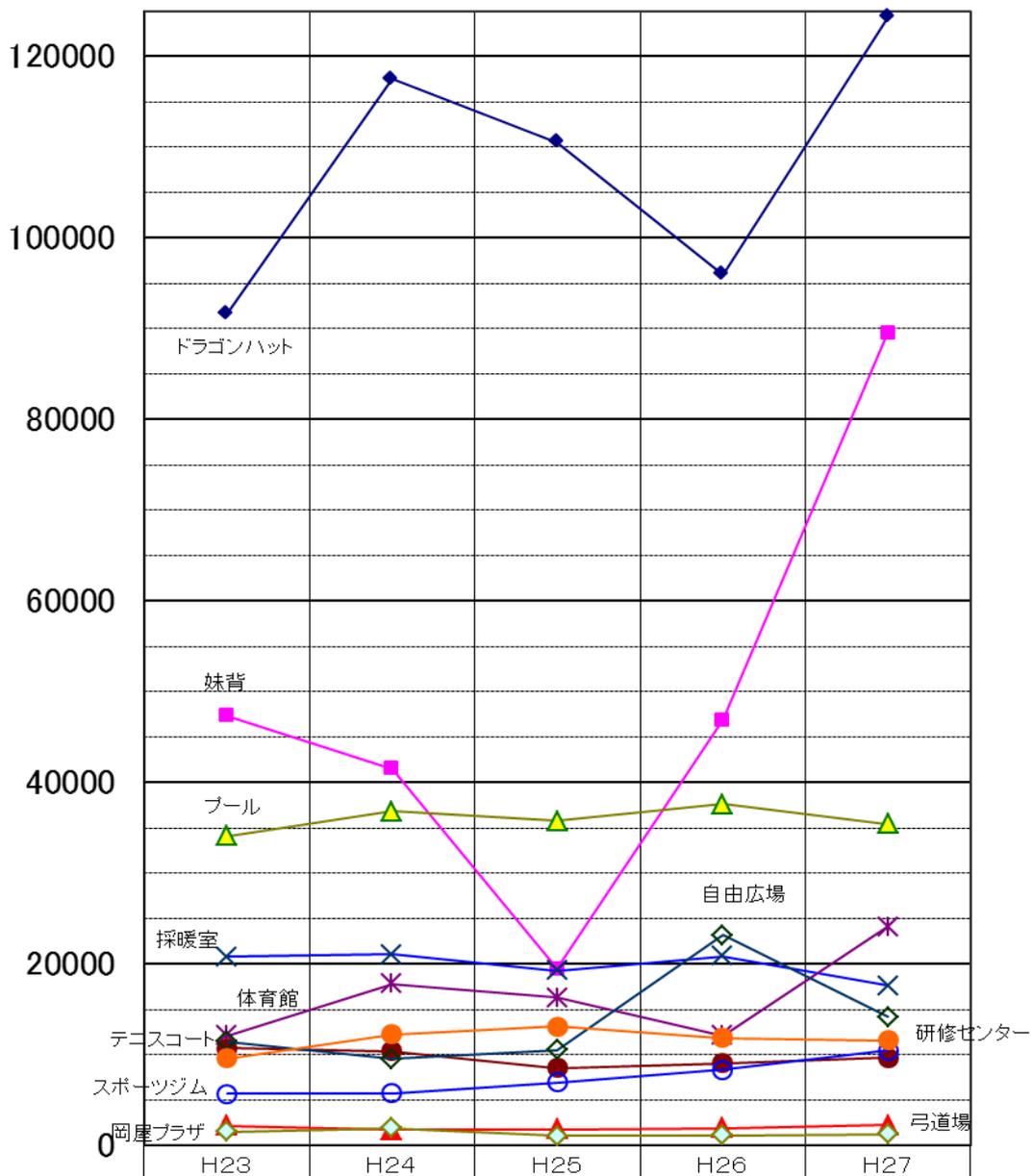
	稼働単位	総稼働単位数	利用稼働数	稼働率
農村運動広場	1日3単位	1,065	716	67.2%

年度別 団体別 利用件数

(件)

件数	役場・青年団	スポーツ少年団	ジャガース他団体	合計
H24年度	15	402	487	904
H25年度	17	391	349	757
H26年度	11	416	373	800
H27年度	15	375	341	731

施設別利用人数推移



施設	H23	H24	H25	H26	H27
ドラゴンハット	91,668	117,523	110,523	96,008	124,340
妹背	47,380	41,576	19,461	46,886	89,559
プール	34,112	36,827	35,786	37,637	35,435
採暖室	20,797	21,100	19,269	20,886	17,650
体育館	12,167	17,812	16,295	12,166	24,102
テニスコート	10,771	10,409	8,585	9,066	9,708
自由広場	11,507	9,555	10,546	23,224	14,205
スポーツジム	5,703	5,781	6,993	8,345	10,463
弓道場	2,193	1,745	1,811	1,929	2,276
岡屋プラザ	1,544	1,947	1,073	1,143	1,243
研修センター	9,645	12,299	13,139	11,842	11,603

	H23	H24	H25	H26	H27
運動公園計	200,107	234,998	224,020	222,246	251,025
総計	247,487	276,574	243,481	269,132	340,584

